

弦楽器部会主催演奏会

Cello Masterclass

トマーシュ・ヤムニーク
Dr. Tomas Jamnik

通訳：松原 ナタン氏

PROGRAM

<公開レッス Masterclass>

- 進野由記 (付属高校3年)
シヨスタコーヴィチ チェロ協奏曲第1番
変ホ長調 作品107 第1楽章
- 藤原寛太 (大学1年)
ベートーヴェン チェロソナタ第3番イ長調
作品69 第1楽章
- 吉田真莉愛 (大学4年)
チャイコフスキー ロココの主題による変奏
曲 イ長調 作品33

2025年度 特別招聘演奏家シリーズ

2025. 4/16 (水)

17:30~20:30

東京音楽大学

中目黒・代官山キャンパス

TCM ホール

チェコ出身のチェリスト、トマーシュ・ヤムニークは、2006年に第58回プラハの春国際音楽コンクールでチェロ部門最高位を受賞し、2011年にはロンドンでの『ピエール・フルニエ・アワード』でファイナリストおよび特別賞を受賞。ブルノのヤナーチェク音楽・舞台芸術アカデミーで教授を務める傍ら、ソリストとしても活躍。

これまでに、ベルリン・ドイツ交響楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、エルサレム交響楽団、ロンドン・フィルハーモニア管弦楽団など、数々の主要オーケストラと共演。

2023年には、フルブライト・マサリック奨学金を受けてアメリカに6か月間滞在し、ニューヨークのジュリアード音楽院や、ボストン、シカゴ、カンザスでの演奏・教育活動を実施。演奏・教育活動に加え、クラシック音楽の革新にも取り組み、自宅や様々な場所でコンサートを開催することを推進するプロジェクト『Vážný zájem (真摯な関心)』を創設。

2015年から中央ボヘミア室内アカデミーの芸術監督、2019年からシェフチーク・アカデミーの芸術監督を務める。プラハでミルコ・シュカンパ、マルティン・シュカンパ、ヨゼフ・フッフフロにチェロを学び、ライプツィヒではペーター・ブルンス、ベルリン芸術大学ではイェンス・ペーター・マインツに師事。

使用楽器は、アレシュ・ヴォヴェルカ氏より貸与された1784年製のロレンツォ・ストリオニのチェロ。

入場無料 ・ お申し込み不要

お問い合わせ先：国際交流センター
study_abroad@tokyo-ondai.ac.jp